

# 久里浜地域運営協議会第 32 回定例会

## (平成 29 年度第4回)

日時：平成 29 年 11 月 21 日 (火)

18 時 30 分～19 時 45 分

久里浜行政センター 第 1 会議室

委員出席者：小川会長、加藤副会長、森下副会長、臼井副会長、中井理事  
山田理事、吉川監事、鮎澤会計、北村委員、梶ヶ谷委員  
関島委員、島内委員

地域コミュニティ支援課出席者：中島係長

危機管理課：吉野係長

事務局出席者：山口館長、今場副館長、高橋

オブザーバー：(株)GNF-J 梁井様

欠席者：村松監事、橋本委員、桐生委員

### 1 あいさつ

#### 山口館長あいさつ

平成 29 年度第 4 回定例会を始めます。

#### 小川会長あいさつ

皆さんこんばんは。今日はよろしくお願いたします。

本日はまず、市からのお知らせということでJアラートについてよろしくお願ひいたします。

## 2 市からのお知らせ

- ・Jアラートについて

### 危機管理課危機対策推進係 吉野係長

本日お集まりいただいたのは、国民保護サイレンが鳴った際の行動についてということで、今年の9月から国民保護サイレンが鳴った場合のサイレン音を実際に聞いていただくという取り組みを横須賀市危機管理課の方でやっております。本日は、この場で国民保護サイレンを実際に聞いていただくということや、その時の行動について簡単にご説明させていただきます。

#### ① Jアラートから国民保護サイレン音が鳴った際の行動について

Jアラートが今話題になっている中、現状北朝鮮に対してアメリカがテロ支援国家に再度指定し、再びミサイルの発射実験が行われる可能性がございます。今年の9月10月は東北が対象地域、北海道と東北6県、及び北関東3県と長野、新潟が関連地域ということで一斉に国民保護サイレンがなりました。これは、国がミサイルの発射を感知してから大体どこに飛んでいくのかを概ね3～4分で判断をいたします。その時間では、広範囲でしか判断ができないということで極めて広い範囲で国民保護サイレンが鳴ります。神奈川県は2回とも含まれていなかったため国民保護サイレンは鳴りませんでした。

では実際に国民保護サイレンを国が発表した際は、どのような音がするか実際にお聞き下さい。

(国民保護サイレン 流す)

これは内閣官房のホームページ上で発表されているもので、実際にこのような音が市内 396 箇所すべての防災行政無線から一斉に流れます。その際にとっていただきたい行動というのが、3つございます。

- 1、近くの建物の中か地下に避難。
- 2、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
- 3、窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。

政府が発表していることはこの3つでございます。実際にこれは軍隊を持っている国や自衛隊などでも基本として行われていることでございます。例えば、迎撃ミサイルで迎撃した際の破片の飛翔、あるいは、ミサイルの燃料に有毒物質が含まれている可能性もございます。仮に、迎撃に成功したとしても屋外は危険が非常に多いということがございます。できるだけのを小さくするという意味で地面に伏せていただきます。

しかし、実際のところ北朝鮮からミサイルが発射されて日本上空を通過するまでに概ね 10 分と言われております。政府が Jアラートを発表するのがおよそ 4 分後と言われておりますので実際には 5、6 分の猶予しかございません。こういった状況の中、皆様がやって頂けることというのは残念ながら限られてしまっております。

防災行政無線では Jアラートの音の後にミサイル発射情報というアナウンスが流れますが、恐らく聞き取れないと思われれます。ですので、このサイレンが鳴ったら、兎に角行動をとって頂きたいということで現在啓発活動を行っております。

平成 30 年 1 月 31 日（水）に実際に横須賀市の防災無線から Jアラートのサイレンを鳴らすという訓練を実施することが決定いたしました。

## ② 情報の伝達手段について

防災行政無線以外でどのように情報を伝達できるかということをご説明いたします。

Jアラートは全国瞬時警報システムと申しまして、大津波警報や国民保護サイレンなどの数分の時間差が命取りになる場合は、国が自動的に衛星から電波を飛ばし、防災行政無線を自動で鳴らすという形が組み込まれております。

Jアラートは無線のほかにテレビをご覧になって頂ければ、国民保護に関する情報がでてきます。実はテレビの情報が一番早いです。実際に起こった際には、テレビやラジオで情報を収集することが大事になります。これで、もし上空を通過ということであれば、その時点で危険は終了という判断になります。

携帯電話をお持ちの方、緊急速報メールというものがございまして、携帯会社が対象地域にいる人に強制的にメールを配信できる機能になっております。その他、防災アプリ等を入れることでJアラートと同時に情報を仕入れることができます。

今後の北朝鮮情勢はどうか分かりません。今、私たちができることは、国民保護サイレンが鳴った際に自分の身を守って頂くことしかございません。私どもも、今後とも啓発活動に努めていきますので、ご協力いただきますようよろしくお願いします。

(委員)

- ・先日のサイレンの訓練の際、お年寄りからお電話があつて、何を言っているかわからないと言われた。

(吉野係長)

- ・サイレン音以外はまずわからないと思います。Jアラートは位置に関係せずに最大音量でなります。また、先日の訓練は音のレベルとしては非常に小さかったもので、場所によっては何を言っているかわからないと思います。ですので、私どもはこのサイレン音が聞こえたらミサイルだと思っただきたいということで、この音を実際に聞いていただく活動を始めました。また、細かな情報は聞き取ろうとせずに携帯電話のほうで確認するようにお願いします。

(委員)

- ・平成30年1月31日(水)訓練は何時から行うのか。

(吉野係長)

- ・午前の11時からです。

(委員)

- ・久里浜地区の各学校で行われる避難所運営訓練でJアラートを実際に流すのか。

(吉野係長)

- ・避難所運営委員と調整をし、避難所ごとにご要望があれば行わせていただきます。

### 3 議題

#### (1) 各専門部会報告

##### ① みんなの公園専門部会

#### ア 社協主催「子どもたちの自然体験」について（紛澤会計）

- ・当初は高校生があまり手伝えないだろうとのことだったが、昨日の段階で、総合高校が12名、明光高校が21名のボランティアをだしていただけることになりました。また、青年赤十字奉仕団が6名、学童保育指導委員会が19名、きんもくせいが10名、その他町内会自治会、その他のボランティア、児童部会が合わせて20名以上います。
- ・平成29年12月2日（土）10時～15時、くりはまみんなの公園で行います。ハンモック、ダブルダッチ、木登り等の遊びを行います。
- ・事前に久里浜地区の小学校すべての児童生徒にチラシを配り、中学校には案内を配布いたしました。
- ・地運協に後援をいただいておりますので、どうぞよろしく申し上げます。

#### イ 花好き会活動状況（山田理事）

- ・苗ができ皆さんに分配をし、今は葉牡丹とビオラが植えてあります。
- ・久里浜台や岩戸、ハイランドの一部に苗木を配布しております。
- ・犬の散歩をしている人が多いです。

- ・ハトに餌をあげる人がいます。餌やりを禁止にするか。禁止の看板を立てるか。
- ・桜の木が傷んでしまっているなので、桜の木への木登りは禁止。松の木は大丈夫。
- ・暖かい時期になると多くの高齢の方が散歩をしています。

(委員)

- ・みんなの公園入口のところの草を刈ったところ、カメムシが大量発生し、地域の人から連絡が来ました。昔からのことですが、最近住み始めた人は驚いてしまったそうです。今までは荒れ放題であったが、これからは定期的に手入れが必要であると思います。

## ② 防災・防犯専門部会

### ア 9月30日(土)開催「久里浜 安全・あんしんのつどい」について (中井理事)

- ・平成29年9月30日に「久里浜 安全・あんしんのつどい」を行いました。参加者は139名(町内会・自治会 128名、学校関係7名、警察2名、行政センター2名)でした。町内会、自治会の128名というのは、昨年度と同じ結果であります。
- ・内容については、小川会長のあいさつ、浦賀警察署生活安全課長の荒木さんのあいさつ、神奈川県警察本部少年・保護センター 日向なぎささんによる講演「地域の子どもの安全を守るには」を行い、最後情報交換を行いました。
- ・情報交換については、グループを4つに分けて行いました。今年度は小学校における問題点と、地域がどういう協力できるかを学校にまず出してもらい、それに基づいた情報交換でありました。
- ・アンケート結果に基づくと、ほとんどが50代以上であり、保護者世代(20~40代)の参加が少なく残念でした。
- ・情報交換での意見としては、声掛けをさらに励行することや、スマートフォンの使い方を親子でさらに話し合うことなどがありました。

- ・全体として、集会の内容をどのようにして地域に広めるかを今後、連町としても検討していきたいと思います。
- ・2年間続けてやってきたことは非常に意義がある、学校ごとに細かくやってほしいなどの要望もございました。

## イ 各学校における避難所運営委員会の検討状況について

- ・今年度、避難所運営委員会を具体的に実施しています。栗田小学校は10月21日（土）にすでに終わっています。その他の学校は次の通りです。

避難所名	訓練日	備考
明浜小学校	12/17（日）	
神明中（小）学校	H30 1/13（土）	
久里浜中学校	12/16（土）	
久里浜小学校	11/26（日）	H30 3/5（月）
岩戸中学校	H30 1/28（日）	
岩戸小学校	11/26（日）	
栗田小学校	10/21（土）	

- ・今年度の訓練は、前年度の訓練に加え、活動班長を決めた後、実際に非常用トイレの組み立てや、まきを使用して湯を沸かす訓練等を全員で行う予定です。

## ③ 歴史と文化専門部会

### ア 「くりはまの歴史と写真展」について（小川会長）

- ・平成29年10月17日～10月20日に「くりはまの歴史と写真展」を行い、来場者は303人でした。久里浜小学校の3年生が来場をし、地域学習を行いました。
- ・もっとやってほしい、常設展示してほしいとの声もありました。

## イ 「くりはまカレンダー」の作成について

- ・「くりはまカレンダー」完成いたしましたして、1部500円で販売しております。12月開始で、12月の絵はJAにて行われる農産物品評会の様子になっております。

(委員)

- ・農産物品評会は、平成29年12月15日にJAよこすか葉山久里浜支店3階で行われます。9時から審査が始まり、終わり次第販売になります。

(委員)

- ・カレンダーの協賛金で、久里浜にある史跡に看板を立てる予定です。久里浜の歴史をより地域の人に知ってもらうための資金に充てようと思っています。

(委員)

- ・常設するのは直ぐに行うのは難しいから、年代別に写真集にして残すなどしたほうが良いと思います。

(委員)

- ・写真をしまっておくのはもったいないので、小学校、中学校に貸し出しをし、教室等に展示をし、児童生徒や保護者に見てもらうのが良いと思います。

(委員)

- ・行事の関係ですが、平成30年1月14日(日)に久里浜海岸と長瀬の海岸でどんど焼きが行われます。また、14日(日)に慈眼院にて水行が行われます。

(委員)

- ・アーケードの下にある世界の人形をみんなに見てほしいです。

(委員)

- ・あれは世界の人形をつるしているもので、個別に作ったよそにはないものです。



#### ④ 中学生の居場所専門部会(臼井副会長)

- ・中学生の居場所スペースは現在中学生が6名来ておりまして、熱心に勉強をしております。
- ・軽食支援の資金関係で、横須賀市福祉部に平成30年は辞退するが、自己資金を確保するので、次年度には久里浜地区も対応してほしいとお願いしました。
- ・来年度、今のスペースをどう展開するかは後日改めて報告いたします。

#### 4 その他

##### ・久里浜交番前の事故をうけて、浦賀警察署に提出した要望書について(小川会長)

- ・久里浜交番前の事故を受けて、久里浜地区の要望として、久里浜交番前交差点の改善を浦賀警察署の署長に提出し、浦賀警察署の交通課長と係長が対応してくださいました。
- ・現在は、県の交通規制課の調整係が交通量の調査や渋滞させない信号システムの検討をしているそうです。
- ・渋滞は仕方ないので、子どもの安全を一番に考えてほしい。浦賀警察署から、交通安全教室を各学校で開き、1～3年生は横断歩道の渡り方、4～6年生は自転車の乗り方の講習を開いてほしいとの要望がありました。市教育委員会にも交通安全教室をやってほしいとの要望をだしても良いのではないのでしょうか。

**次回は平成30年1月30日(火)**

**午後6時30分～**

**久里浜行政センター 第1会議室**